

骨の代謝助ける成分含む

株早和果樹園 味ーしほり 720 ml

県第一号 機能性表示食品に

有田市宮原町の0%ストレートジ
 榊早和果樹園(秋竹 ユース「味ーしほり
 新吾代表取締役社 (720 ml)」「税込
 長)が製造販売する、1,300円)が12
 有田みかん10月28日、骨の健康



味ーしほり720 mlを持つ秋竹社長

維持に役立つ「機能性表示食品」として、和歌山県下で初めて消費者庁に受理された。

機能性表示食品

とは「お腹の調子を整える」「脂肪の吸収をおだやかにする」等の健康に役立つ食品の機能性をパッケージやラベルに表示できるもの。消費者が食品を選ぶ目安になるようにと、消費者庁が一昨年4月に、新たに機能性表示食品制度を設け、始まった。

食品の機能性を表示するには、製造業者等が責任を持つ

って、健康の維持・増進に役立つという科学的根拠を裏証し、消費者庁へ届け出て、認められる事が必須となる。

株早和果樹園の

味ーしほり(720 ml)は、糖度の高いみかんに多く含まれる骨の代謝を助ける成分β-クリプトキサンチンが、180 mlあたり(4分の1本)3g含まれており、骨がもろくなりやすい更年期以降の女性や、骨の健康が気になる人に向けて、消費拡大が図られる。

同社では、昨年7月から申請の準備

村真文(同)

を始め、国の試験場で人を対象とした臨床実験を行ない、骨の健康に役立つという機能性が科学的に実証された事から、11月に申請して受理された。

秋竹社長は「これ

を入りに、色々なジュースに付加価値をつけていけたら。みかんの皮も陳皮といって、漢方薬に使われるほど良いものなので、みかんそのものの価値も高めていきたい。また、これから新たな加工品を作れるか、みかんの可能性を追求したい」と話す。